



学校便り

飛翔天中

令和2年5月15日号

校訓 立志・誠実・不屈

天城町立天城中学校

TEL 85-2281
NO. 5

～明日も行きたい学校 会いたい友達や先生 受けたい授業～

なりたい自分

校長副田明彦

10日に梅雨に入りました。さて4月28日にPTA総会を実施しました。新型コロナウィルス感染拡大防止で自粛生活の最中にも関わらず、多くの保護者の皆様の参加をいただき開催できましたことを心からお礼申し上げます。

その中で、本年度の学校経営について話をさせてもらいました。

ハッピングでしどろもどろになりましたが、いいたかったことは、昨年と目標は大きく変えていません。今年も「日本一」を目指して頑張っていきましょう。そのためには、保護者の皆様と我々教員が手に手を取って協力し合って、子供たちをしっかりと育てていきましょう。ということです。

昨年は、この場で『Society5.0』の社会という話をしました。AIが社会を席巻していく未来を生きる子供たちに生き抜く力(忍耐力)を身に付けなければならない、というお話をしました。しかし、今年は、新型コロナウィルス感染症(COVID-19)が世界を変えようとしています。日本でも新しい生活様式などという言葉でいろいろとポイントをまとめたものが新型コロナウィルス専門家会議から発表されました。(裏面参照)島の未来がどうなるかはわかりませんが、いずれにせよ子供たちは、大変難しい世の中を生きていくことには変わりません。

14日(木)に全校朝会で、キャリアパスポートのお話をしました。今年4月からはじまった文部科学省の新しい制度です。文部科学省の説明文をそのまま載せてみます。

「キャリア・パスポート」とは、児童生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動及びホームルーム活動を中心として、各教科等と往還し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオのことである。なお、その記述や自己評価の指導にあたっては、教師が対話的に関わり、児童生徒一人一人の目標修正などの改善を支援し、個性を伸ばす指導へとつなげながら、学校、家庭及び地域における学びを自己のキャリア形成に生かそうとする態度を養うよう努めなければならない。

難しく書いてありますが、要するに、先生や保護者、地域の力を借りてキャリア形成、すなわち「なりたい自分」になれ!ということです。

皆さん、幼稚園や保育園の時に大人になったら何になるの?と聞かれて「〇〇になりたい」と答えたことがあると思います。我が国日本は、男女問わずあきらめず努力をすればどんな職業にも就くことができるすばらしい国です。皆さんが本当にその〇〇になりたければ、私たち教師は精一杯アドバイスや支援を惜しません。家庭も地域も同じ気持ちです。そこで学んだことを一つのファイルにまとめて小学校から中学校、そして高校まで持ち上がって取っておくのがキャリア・パスポートです。しっかりと活用して、なりたいものにぜひ慣れるように頑張ってほしい。

そして、生徒の皆さんには、「あきらめない」という『忍耐力』を身に付けてほしい。

生徒総会

12日(火)に生徒総会が行われました。本部役員が総会資料をもとにして、生徒会運営や会則について説明した後、協議では、徳山和哉君と岩切あんなさんが議長を務め、議事をスムーズに進めてくれました。

意見や質問も多く出され、生徒会活動について、より意識を高めることができました。

生徒会役員の皆さんは、臨時休業中にもかかわらず資料作成などの準備を当日に向けて頑張ってくれ、ありがとうございました。資料は大切に保管してください。



来週・再来週の日程

17日(日)	思いやりクリーン作戦
18日(月)	三校連絡会
19日(火)	A L T 来校
20日(水)	教育相談 O S O S 運動
21日(木)	教育相談 学級専門部会 生徒会専門委員会
22日(金)	教育相談 眼科検診
26日(火)	A L T 来校
27日(水)	3年上級学校説明会
28日(木)	3年上級学校説明会
29日(金)	O S O S 運動

本校生徒の4月の平均家庭学習時間 83.9分